

2023年度

第12回 アカデミア教育研究助成 応募要項

全国日本学士会は、教育・学術及び文化の振興を図ることを目的に設立された一般社団法人です。

このたび、教育に関する振興を促進するため、わが国の初等・中等及び高等教育の現場において、日々、教育改善を実践されている教員を支援する「アカデミア教育研究助成事業」を実施することにいたしました。

多くの方々からのご応募をお待ちしています。

一般社団法人 全国日本学士会

アカデミア教育研究助成事業

1. 目的

我が国の小学校・中学校・高等学校及び大学等の教育改善に関する実践的な研究のうち、顕著な教育成果を挙げている研究に対し、支援することを目的とします。

2. 応募資格

日本の小学校、中学校、高等学校及び大学等における教育改善の研究に携わり、その研究に基づき、自らが教育現場で教育改善を実践し、顕著な教育効果を挙げていると認められる教員及び教員グループとします。

※教員グループとは、個々の教員が、学校・大学等における各教科、講座、部門内で、もしくはそれらの所属組織を超えて協働する教員集団のことです。

3. 応募条件

- 1) 他の助成団体等からの助成を受けている、または受けることが決まっている研究については、応募できません。また、他の助成団体等に応募・申請している（予定を含む）場合は、その旨を明記してください。
- 2) 申請は、1個人・1グループあたり1研究に限ります。

4. 研究内容

教科・分野を問いません。また教育改善に関係する内容であれば、FD（（ファカルティ・ディベロップメント）、学生支援なども含まれます。

5. 応募方法

1) 応募書類

①アカデミア教育研究助成申請書

申請書は、当会ホームページからダウンロード願います。

http://academic-soc.jp/activity_cat/jyosei/

必要事項を記入の上、メールの添付ファイルにて送付いただくとともに、別途、他の書類と合わせて郵送願います。

申請書に必要な所属長の承認印は、郵送の申請書のみ捺印願います。

②推薦書

推薦者は、都道府県市区町村教育委員会、所属長及び学識経験者など、当該研究成果を客観的に評価できる第三者に限ります。

推薦書の様式は特に定めませんが、推薦理由を客観的、かつ簡潔に明記し、推薦者の署名・捺印のうえ、申請書と一緒に当会宛送付願います。電子メール、FAXではお受けできません。

③資料

実践記録、刊行物、映像資料など、当該研究の教育効果が確認できる資料のうち、申請書で引用した資料のみ送付願います。

資料には一点ずつ全てに、応募者名を明記して下さい。

2) 応募書類の返却

資料のみ、選考終了後お返しいたします。

3) 選考にあたっての留意点

応募にあたり、添付のアカデミア教育研究助成選考委員会における「選考にあたっての留意点」を参考願います。

6. 選考

提出された書類をもとに、当会のアカデミア教育研究助成選考委員会の審査を経て、理事会で決定されます。

7. 発表

令和5年11月下旬に、応募者と推薦者宛てに採否を通知します。

8. 助成金の贈呈と使途報告

決定・通知後、指定の口座に振り込みます。あわせて表彰状を贈呈します。
また、助成金の使途については、別途「使途報告書」を提出願うことがあります。

【助成総額100万円以内】

- | | |
|-------|-----------|
| ・個人研究 | 5万円～10万円 |
| ・グループ | 10万円～20万円 |

9. 募集期間

2023（令和5）年7月3日（月）～9月29日（金）

10. 個人情報の取扱い

お預かりしました個人情報は、一般社団法人全国日本学士会において厳重に管理し、選考並びに合否通知発送、当会が主催する事業の案内やお知らせ、発行物の発送にのみ利用し、第三者に開示・提供することはありません（法令等により開示を求められた場合を除く）。

12. 助成対象となった教育研究の公表

助成対象となりました教育研究については、個人情報を除き、本会ホームページ及び会誌「アカデミア」に掲載し、公表させていただきます。
公表内容については、事前にご連絡させていただきます。

13. 問合せ先・応募書類提出先

一般社団法人全国日本学士会
アカデミア教育研究助成事業担当者宛
〒606-8236
京都市左京区田中大久保町7
TEL：(075) 724-6500
FAX：(075) 722-3002
E-mail：kazuo.okada1213@gmail.com